

平成13年 国民生活基礎調査の概況

目 次

調査の概要	1頁
結果の概要	
I 世帯数と世帯人員数の状況	
1 世帯構造及び世帯類型の状況	3
2 65歳以上の者のいる世帯の状況	4
3 児童のいる世帯の状況	6
II 各種世帯の所得等の状況	
1 年次推移別の所得の状況	9
2 四分位階級別の所得の状況	10
3 世帯主の年齢階級別の所得の状況	11
4 特定世帯別の所得の状況	12
5 生活意識の状況	14
III 介護の状況	
1 要介護者等のいる世帯の状況	15
2 要介護者等の状況	15
3 主な介護者の状況	16
4 介護者の組合せの状況	18
5 居宅サービスの利用状況	19
IV 世帯員の健康状況	
1 自覚症状等の状況	20
2 通院者の状況	21
3 日常生活への影響	22
4 健康状態	23
5 健康意識	24
6 悩みやストレスの状況	25
7 健康診断や人間ドックの受診状況	27
参考表・統計表	28
用語の説明	34

厚生労働省大臣官房統計情報部

社会統計課国民生活基礎調査室

TEL 代表(03)5253-1111 ダイヤルイン(03)3595-2974

担当係 世帯に関する事項……………調査第一係 (内線7587)

所得・貯蓄に関する事項……………調査第二係 (内線7588)

健康に関する事項……………調査第三係 (内線7591)

介護に関する事項……………調査第四係 (内線7592)

厚生労働省ホームページ (URL)<http://www.mhlw.go.jp/>

【利用上の注意】

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のありえない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
表章単位の2分の1未満の場合	0, 0.0
減少数（率）の場合	△

- (2) この概況に掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合もある。
- (3) 「世帯」に関する事項において、年次推移に係る昭和60年以前の数値は、「厚生行政基礎調査」（厚生省大臣官房統計情報部）による。
- (4) 平成7年は、阪神・淡路大震災の影響により、兵庫県については調査を実施しておらず、数値は兵庫県分を除いたものとなっている。